

芳草園通信 vol.136

平成28年2月20発行



早いもので2月も残り一週間程となりました。
立春を過ぎ、いよいよ春の訪れが待ち遠しいところですが、先日も雪が降るほどの寒波に見舞われ、せっかく咲き出した園庭の梅もいつも以上に寒そうに感じました。
また、今大流行しているインフルエンザですが幸い当園では罹患された方もいらっしゃらず、このまま春を迎えられたら・・・と思うこの頃です。

大雪

今年は暖冬といわれていましたが、久方ぶりの大雪に見舞われました。
積りだす前に早めに出勤したり、園に泊まったりと、それぞれ工夫をしておりました。
職員も、朝方の降雪、凍結で出勤に大変苦勞しました。入居の皆様にも、ニュース等で現状を知り、「大変でしたね。」のお声をいただきました。



節分

～立春の前に煎り豆をまき、悪疫退散、招福を行う風習～
園内で豆まきを行いました。
鬼役の職員に向け勢いよく豆をぶつける入居者や、鬼そっちのけで豆を食べている入居者、各自様々な節分の風景でした。



～今後の行事～

- 音楽レクリエーション 3月 3回 午後2時～
- ひな祭り 3月3日
- 誕生会・おやつバイキング 午後2時
- 昼食会

